

週間感染症情報

2024年36~38週 2024年9月2日より2024年9月22日まで

36週 37週 38週

麻疹			
風疹			
水痘(みずぼうそう)	5		
ムンプス(おたふくかぜ)			
百日咳			
溶連菌感染症	8	9	1
手足口病	11	24	14
ヘルパンギーナ		1	1
伝染性紅斑	1		
感染性胃腸炎	24	19	20
ノロウイルス(再掲)			
便アデノウイルス(再掲)			
突発性発疹	1	7	5
伝染性膿痂疹(とびひ)	5	1	3
ヘルペス性口内炎			
アデノウイルス感染症	1		
RSウイルス感染症			
マイコプラズマ感染症	13	14	9
ヒトメタニューモウイルス			
インフルエンザ	1		1
インフルエンザ A	1		1
インフルエンザ B			
新型コロナウイルス感染症	51	50	55

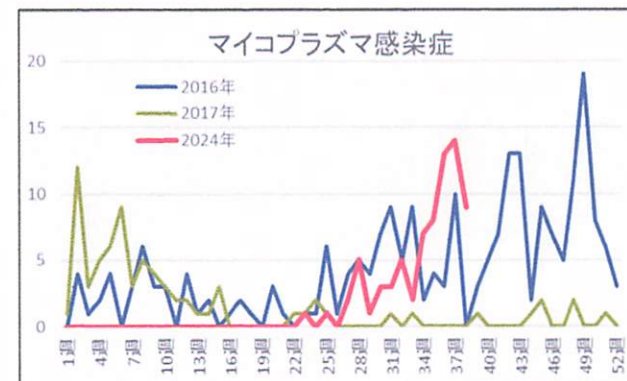
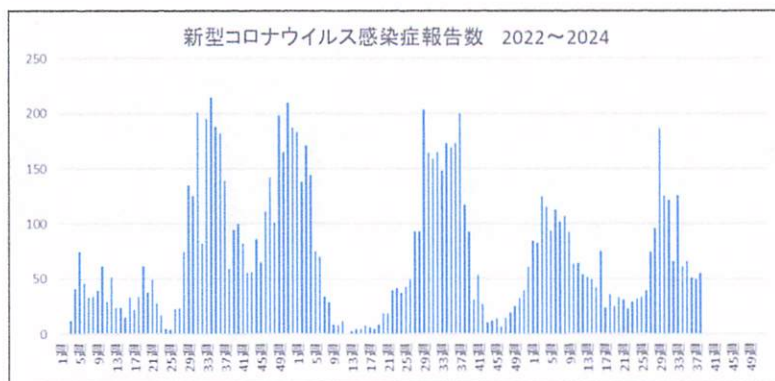
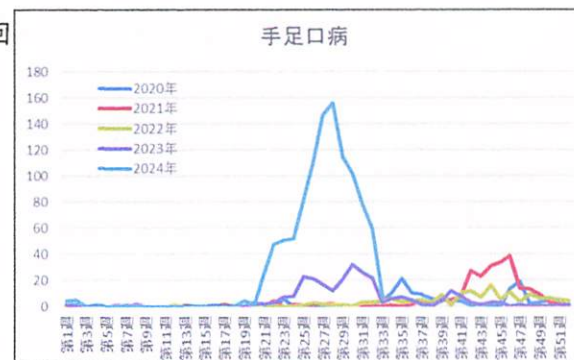
遅くなりましたが、36~38週の3週間の報告です。インフルエンザAの報告が36週と38週1例ずつありました。コロナは、報道されることはすくなくなりましたが、左下のグラフのように50例前後の報告があります。症状があっても受診されない方も多いようです。高校や介護施設でのクラスターの報告をみかけます。せめて、体調不良の場合は休み、マスクの着用をお願いします。

手足口病は流行の山は越えて大きく減少しています。2回~3回と複数回り患する症例もあります。たまに、成人例もみかけます。

マイコプラズマ感染症の報告が7月頃より見られるようになり、2016年と同様に大きく増加しています。しばらく流行は続く予想されます。潜伏期間は2週間程度と長く、飛沫感染です。抗原検査の感度も高くなく、周囲の状況より診断する疑い例を含みます。

かぜ症候群が増えて、久しぶりの喘息発作の症例が増えていきます。

体調不良の場合は休み、マスクの着用をお願いします。手洗い・換気に努めて下さい。
医療機関・密な環境・公共交通機関では マスクの着用をお願いします。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com>)